

[森下仁丹奨学会とは](#)[理事長挨拶](#)[奨学生募集要項](#)[公開情報](#)[お問い合わせ](#)

## 奨学生募集要項

### 2022年度 奨学生募集要項

#### 応募資格

志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生又は大学院生（ただし留学生は除く）

#### 1. 家計基準

日本学生支援機構第1種に準ずる。

ただし、大学院生についても日本学生支援機構の学部生と同等の家計基準を適用する。

日本学生支援機構等返還を要する貸与奨学金を除き、他の奨学金との重複受給はできない。

#### 2. 人物基準

修学の意志が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、且つ修業後、社会に有為な人材と為り得る者。

#### 3. 健康基準

大学の保健センター、または医師が発行した健康診断書により、修学に支障がないと認められる者。

#### 4. 学力基準

家計、人物評価を優先し、総合的に判定する。

学部学生	1年生	高校3年間評定値	4.0 以上
	2年生以上	前年までに標準修得単位を修得済であり、且つ前年度までの通算GPA値が2.8以上	
大学院生	1年生	前年までに標準修得単位を修得済であり、且つ前年度までの通算GPA値が2.8以上	
	2年生以上	同上	

#### 選考方法

提出書類による書類審査の上、選考委員会による審査によって選考し理事会にて決定する。

採用予定者数を超える場合は、経済状況を優先して選考する。

（2022年度は学部学生、大学院生（合計28名）採用予定）

#### 採否通知

2022年度6月中旬迄に大学及び応募者本人宛採否決定通知を郵送する。

#### 奨学金

月額3万円を、原則として2ヶ月分を、奇数月の10日、本人銀行指定口座に振込む。10日が休日、祝祭日の場合はその前日に振込む。

奨学金は給付であり返還を要しない。

#### 給付期間

採用決定月(6月)より最短修業年限(毎年度末に継続可否の審査を行う。)

#### 提出書類

- 1.奨学生願書:当財団所定様式による
- 2.健康診断:願書の記入要領に準じて記入、もしくは健康診断書の添付
- 3.自筆履歴書:市販様式による(写真貼付)
- 4.推薦調書:当財団所定様式による(大学にて推薦者又は担当者が必ず面接をして、ご記入をお願い致します。)
- 5.調査書または成績証明書:高校または大学の所定様式
- 6.小論文:「私の描く学生生活」について、400字詰め原稿用紙2枚程度(パソコン、自署いづれも可)

## 応募申込期限

希望学生本人が電話にて当会に申し込む期限は2022年3月末日迄です。

(願書の提出期限は2022年4月27日(水)必着です。)

## 願書提出先

公益財団法人森下仁丹奨学会事務局  
〒540-0004 大阪市中央区玉造一丁目2番40号  
TEL 06-6761-1131 FAX 06-6768-1661  
E-mail: y-nakada@jintan.co.jp、shogakkai@jintan.co.jp

## 希望学生及び学生部へのお願い

1. 希望学生は当会に電話にて申し込んでください。
2. 当会にご連絡いただく際、所属大学の学生部奨学金担当と相談のうえ、
  - ・学力基準は満たしているか
  - ・大学からの推薦が受けられるか以上を**確認のうえ**、当会にご連絡ください。(必ず学生部と相談した後、お電話ください)
3. 各大学にて複数の応募希望者が発生した場合、大学奨学金窓口にて1名迄に絞っていただきます。

※メールでのお申し込みはご遠慮ください。

応募希望学生の**電話による**当会との面談が終了した後、次の4点を記入してメールにて送信してください。

- ・氏名
- ・ふりがな
- ・大学名、学部、学科、4月からの学年(大学院生も同様の項目)
- ・願書送付先の大学学生部の住所(郵便番号)と正式ご担当名(セクション名)

## 過去の採用実績



採用実績(PDF 275kb)



PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。  
お持ちでない方は、こちらからPDFリーダー(無料)をダウンロードしてください。

## 4. 推薦調書について

推薦書は指導教員に作成を依頼してください。  
「入試情報」および学長名記載欄については学生課  
で記入するため、空欄のままをお願いいたします。

3月25日(金)までに、  
学生支援係へ提出してください。  
新入生の方は別途ご相談ください。

## 公益財団法人森下仁丹奨学会

〒540-0004 大阪市中央区玉造1-2-40  
TEL : 06-6761-1131 E-mail : shogakkai@jintan.co.jp  
Copyright 2012 公益財団法人森下仁丹奨学会 All rights reserved.

願書はA3で印刷をしてください

## 令和4年度 森下仁丹奨学会奨学願書の記入要領

- 【出願者情報】**
- ①ボールペン(黒色)で丁寧に記入してください(鉛筆不可)
  - ②大学院生は専攻課程・研究科・前期(又は後期)課程が省略せず記入してください。
  - ③学年欄は4月時点の学年を記入してください。
  - ④生年月日年齢は和暦で記入してください。(例:平成・昭和)
  - ⑤奨学金給付希望期間は空欄にせず、必ず記入してください。
  - ⑥本人現住所は郵便番号以下省略せずに記入してください。(カッコ)内の該当箇所に○印をつけてください。
  - ⑦携帯番号・メールアドレスは誤読されないよう正確に記入してください。
  - ⑧実家現住所・電話番号は本人と連絡が取れない場合の緊急連絡(問合せ)先になります。

- 【家族および所得】**
- ①年収は家計状況を確認するために、課税証明書等に基づいて税込み年収を記入してください。
  - ②年収は下2桁まで記入してください。(例: 2.34百万⇒234万円のことです)
  - ③続柄・氏名・年齢・職業・勤務先を正確に記入してください。
  - ④その他欄の( )には、離婚の場合(生別)、死亡の場合は(死去)いずれの場合も氏名欄に記入してください。さらに主たる家計支持者には(○)を記入してください。
  - ⑤各欄の※印を精読して記入してください。
  - ⑥欄内に書ききれない場合は欄外に記入してください。(矢印、線でどの欄かわかるように記してください)

- 【本人の収支状況】**
- ①毎週、毎月の収入、支出を算出して、年間の各項目に記入してください。
  - ②年間総収入、年間総支出の合計は合致しなくても構いません。  
※記入例: 入学金、授業料を年間総支出から差引くと年間総収入と年間総支出は同額になっています。

- 【大学までの所要時間】**  
お住まいから大学までの所要時間を記入してください
- 【授業料の減免】**  
該当箇所に○してください
- 【他に受ける奨学金がある場合】**
- ①当会以外の給付型奨学金との併給は認めていません。(貸与型奨学金は認めています)
  - ②他の給付型奨学金に出願される方、出願中の方はご遠慮

公益財団法人 森下仁丹奨学会 奨学生願書

出願者情報		生年月日年齢				
ふりがな	もりした しょうじ	平成	●●年 ▲月 ▼日生 (満18歳) 男・女			
氏名	森下 奨治	大学名	名東大学			
学部名	法学部	院生は専攻課程、前期課程か後期課程か等詳細記入				
学科名	法律学科	学年 (4月時点)	1 年			
奨学金給付希望期間	令和 3 年 6 月 ~ 令和 7 年 3 月	本人現住所	〒 465-0025 愛知県名古屋市名東区上社1丁目2番3号 上社ハイツ102号室 (自宅・学寮・下宿・親戚・知人・アパート)			
本人携帯電話番号	080-1234-5678	本人メールアドレス	shouji123@mori.ne.jp			
実家現住所	〒 540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1丁目20番40号 (持家 社宅・官舎・借家・アパート)	実家電話番号	06-1234-5678			
家族および所得						
続柄	氏名	年齢	職業 勤務先 年収 その他			
父	森下 丹司		百万円 (死去) 平成●●年▲月			
母	森下 陽子	50	パート 仁丹薬品(株) 2,340,000円 (○) 年 月			
※父母が死亡・生別の場合その区分と年月をその他の欄の( )内に記入。死亡・生別の場合も氏名は記入						
※主たる家計支持者にはその他の欄の( )内に○印を記入						
※農・林・商・工・水産業の年収は確定申告と同額を記入ください。						
同居の兄弟姉妹、祖父祖母等記入欄						
兄	森下 奨一	24	会社員 大阪商事(株) 3,450,000円 (×)			
祖母	森下 仁子	80	無職 年金受給 1,560,000円 ( )			
※同居ではあるが家計独立者にはその他の欄の( )内に×印を記入						
本人除く就学者						
続柄	氏名	年齢	在学学校名および学年 通学区分			
姉	森下 奨子	22	私立 玉造大学 薬学部 ( ) (自宅・自宅外)			
			立 (自宅・自宅外)			
			立 (自宅・自宅外)			
			立 (自宅・自宅外)			
家族の年収合計: 3,900,000円(家計独立者除外、配当金・年金・利子・生活援助金等含む)						
※生活援助金は、親戚等からの経済的援助を指す。						
本人の収支状況						
収入(年間)	家庭から	360 千円	アルバイト等	348 千円	貸与奨学金	480 千円
	その他	千円				
年間総収入			1,188 千円			
支出(年間)	入学金	250 千円	授業料	800 千円	食費	360 千円
	住居費	480 千円 <td>水道光熱費</td> <td>108 千円 <td>文具書籍費</td> <td>120 千円 </td></td>	水道光熱費	108 千円 <td>文具書籍費</td> <td>120 千円 </td>	文具書籍費	120 千円
	交通費	60 千円 <td>通信費</td> <td>60 千円 <td></td> <td></td> </td>	通信費	60 千円 <td></td> <td></td>		
年間総支出			2,238 千円			
※収入・支出の算出は週・月単位を算出した後、年間を算出するなど正確を期してください						
大学までの所要時間: 分						
授業料の減免: 全額免除 半額免除 免除なし						
他に受ける奨学金がある場合: (申請中・採用決定) (給付型 貸与型) 月額 40 千円						
名称	日本学生支援機構	期間	令和 〇〇年 ▲▲月 ~ 令和 ▼▼年 ●●月			

健康診断			
身長	cm	胸部X線	異常(有・無)
体重	kg	検査所見	
栄養状態	良好・普通・要注意	その他の	(有・無)
視力	右( ) 左( )	疾病異常	
聴力	右(正・難) 左(正・難)	総合所見	
血圧	/ mmHg	令和 年 月 日	
尿検査	蛋白 糖 潜血	医療機関名	
既往症	(有・無)	医師名	⑧
奨学金を必要とする理由			
私の家庭は父が他界してから母のパート収入と祖母の年金受給で生計を立てています。祖母が高齢で少し介護が必要で、母はフルタイムで働くことができません。長兄は既に働いており、援助を受けていますが、仕事の関係で別居しており援助にも限界があります。加えて姉が私立大学に通っているために、私が自宅外通学となったので、一層家計を圧迫することになりました。私は出来るだけ家計の負担を少なくしたいので、アルバイトで生活費を補う予定ですが、学業を優先し少しは課外活動にも参加したいので限界があります。つきましては、是非奨学金の給付を受けたく、何卒奨学生としてご採用下さるようお願いいたします。			
公益財団法人 森下仁丹奨学会 理事長 殿			
以上の通り相違ありません。			
貴財団の奨学生としてのご採用をお願いいたします。			
令和 ●●年 ▲▲月 ■■日			
本人氏名 森下 奨治 ⑧			
上記の者、貴財団の奨学生としてご採用の上は、奨学生として在学中の義務を果たさせ、奨学金の使用等その他規程に従い、私共において連帯の責任を負うことを誓約いたします。			
令和 ●●年 ▲▲月 ■■日			
保証人	氏名	森下 仁子 ⑧	
(父母又はこれに代わる者の自署)	住所	大阪府大阪市中央区玉造1丁目20番40号 続柄(母)	
保証人	氏名	奨学 太郎 ⑧	
	住所	大阪府枚方市津田山手2丁目11番1号 続柄(関係) 叔父	

- 【健康診断】**
- ①診断書は医療機関から発行される書式を添付していただければ健康診断欄に記入の必要はありません。
  - ②大学発行の診断書が期日に間に合わない場合は、いつ頃郵送できるか空白欄に記入してください。

- 【奨学金を必要とする理由】**
- ①家計の状況、家族の状況など具体的に記入してください。
  - ②記入欄に書ききれない場合は別紙添付していただいても構いません。
  - ③家族に障害者がいる場合は、障害の程度と介助の程度を詳述してください。

- 【保証人】**
- ①保証人は金銭の貸借に係る債務等の保証ではありません。
  - ②学生の身分である学業の研鑽と、課外活動等による学生生活を通じ、良識ある豊かな人間性を養い、奨学生として採用のうえは、奨学規定を順守し、在籍中の責務を果たし、奨学金の使途その他において、助言・指導をしていただくの誓約ですから、その旨を説明し署名捺印を依頼してください。
  - ③保証人の代筆は認められません、必ず保証人本人の自署、捺印を依頼してください。
  - ④父母連署や同居兄弟姉、祖父父母等の親族は不可です。
  - ⑤保証人の1名は成人であって独立の生計を営む親戚・知人とし、応募本人の友人は不可です。

- 【その他】**
- ①2部添付していますので1部は下書き控えとして記入し、清書して提出してください。
  - ②記入後訂正する場合は修正液等を使用せず、訂正箇所二本線(====)を引き、訂正印を捺印の上、上部余白に記入してください。
  - ③願書には通信文やメモ書きはせず、注釈などが必要な場合は別紙を添付してください。

# 令和4年度 公益財団法人 森下仁丹奨学会 奨学生 願書

<b>出願者情報</b>						
ふりがな			生 年 月 日 年齢			
氏名			年 月 日生 (満 歳)		男・女	
大学名	院生は専攻課程、前期課程か後期課程か等詳細記入					
学部名						
学科名						
学年 (4月時点)	年					
奨学金 給付希望期間	令和 年 月		～ 令和 年 月			
本人現住所	〒 ( 自宅 ・ 学寮 ・ 下宿 ・ 親戚 ・ 知人 ・ アパート )					
本人携帯電話番号						
本人メールアドレス	@					
実家現住所	〒 ( 持家 ・ 社宅 ・ 官舎 ・ 借家 ・ アパート )					
実家電話番号						
<b>家族および所得</b>						
続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	年収	その他
父					百万円 ( ) 年 月	
母					百万円 ( ) 年 月	
※父母が死亡・生別の場合その区分と年月をその他の欄の( )内に記入、死亡・生別の場合も氏名は記入						
※主たる家計支持者にはその他の欄の( )内に○印を記入						
※農・林・商・工・水産業の年収は確定申告と同額を記入ください。						
<b>同居の兄弟姉妹、祖父祖母等記入欄</b>						
					百万円 ( )	
					百万円 ( )	
					百万円 ( )	
					百万円 ( )	
					百万円 ( )	
※同居ではあるが家計独立者にはその他の欄の( )内に×印を記入						
<b>本人除く就学者</b>						
続柄	氏名	年齢	在学学校名および学年		通学区分	
			立		( 自宅 ・ 自宅外 )	
			立		( 自宅 ・ 自宅外 )	
			立		( 自宅 ・ 自宅外 )	
			立		( 自宅 ・ 自宅外 )	
家族の年収合計: 百万円 (家計独立者除外、配当金・年金・利子・生活援助金等含む)						
※生活援助金とは、親戚等からの経済的援助を指す。						
<b>本人の収支状況</b>						
収入(年間)	家庭から	円	アルバイト等	円	貸与奨学金	
	その他	円				
					年間総収入	
支出(年間)	入学金	円	授業料	円	食費	
	住居費	円	水道光熱費	円	文具書籍費	
	交通費	円	通信費	円		
						年間総支出
※収入・支出の算出は週・月単位を算出した後、年間を算出するなど正確を期してください。						
大学までの所要時間: 分						
授業料の減免: 全額免除 半額免除 免除なし						
他に受ける奨学金がある場合 (申請中・採用決定) (給付型・貸与型) 月額 円						
名称	期間	年 月		～ 年 月		

<b>健康診断</b>			
身長	cm	胸部X線	異常(有・無)
体重	kg	検査所見	
栄養状態	良好・普通・要注意	その他の	(有・無)
視力	右( ) 左( )	疾病異常	
聴力	右(正・難) 左(正・難)	総合所見	
血圧	/ mmHg		
尿検査	蛋白 糖 潜血 ( ) ( ) ( )	令和 年 月 日	
既往症	(有・無)	医療機関名	
		医師名	(印)
<b>奨学金を必要とする理由</b>			
<p style="text-align: center;">公益財団法人 森下仁丹奨学会 理事長 殿</p> <p style="text-align: center;">以上の通り相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">貴財団の奨学生としてのご採用をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">本人氏名 (印)</p>			
<p>上記の者、貴財団の奨学生としてご採用の上は、奨学生として在学中の義務を果たさせ、奨学金の使用等その他規程に従い、私共において連帯の責任を負うことを誓約いたします。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">保証人 氏名 (印)</p> <p>(父母又はこれに代わる者の自署) 住所 続柄( )</p> <p style="text-align: right;">保証人 氏名 (印)</p> <p style="text-align: right;">住所 続柄・関係( )</p>			

公益財団法人 森下仁丹奨学会 奨学生推薦調書

氏名						年	月	日生	
大学名								大学・大学院・修士課程・博士課程	
学部学科 研究科名								年度入学	年次
入試成績 ①			総合判定 ②	学業 成績	A	優 秀			
得点	本人				B	水 準 以 上			
	最高								
	最低			奨学金の必要 程度	A	絶 対 必 要			
入試 席次	本人	位	B		必 要				
	入学者	人中							
入試成績が非公開の場合はその旨この欄に記入。									

- ① 入試成績は公表の場合記入してください。  
 ② 総合判定は大学所定の基準に従って○印を付してください。

【調書記入者〔面接担当者〕】 職名	氏名	(認印)
奨学生希望者面接の上、下記の通り所見を記します。		

公益財団法人 森下仁丹奨学会 理事長 殿	
当学生は心身健全・成績優秀でありながら学資に困窮しており、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦します。	
年 月 日	
大学名	
学長・学部長 または推薦者	
	公印 役職印のご捺印をお願い致します。